



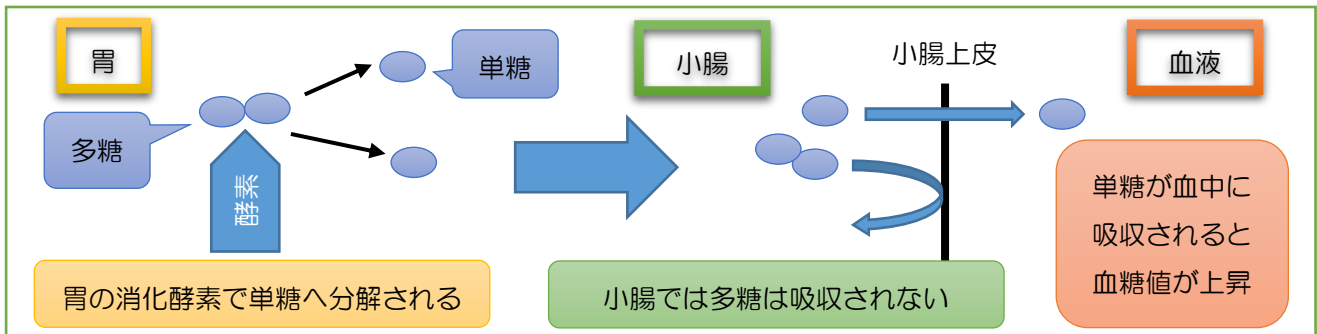
おくすり通信

No. 17 糖尿病 糖の吸収

こんにちは、薬剤科です。前回に糖尿病の概要を取り上げたので、今回はその続きとして糖の吸収、及びそこに関与する医薬品と健康食品についてご説明します。

《糖の吸収》

糖は大雑把に分類すると最小単位の単糖と、単糖が2つ以上つながった多糖があります。多くの場合は多糖の状態で経口摂取し、胃の消化酵素で多糖から単糖へ分解され、小腸で単糖が吸収されます。



糖の吸収に関与する糖尿病治療薬には、糖の分解を行う消化酵素の1つである α -グルコシダーゼを阻害するものがあります。この α -グルコシダーゼ阻害薬は胃での多糖から単糖への分解を抑えることで、小腸での糖の吸収を緩やかにして食後の血糖上昇を抑えます。食事を摂ってから服用しても糖の吸収はすでに行われているので、食事の直前に服用する必要がある薬剤になります。

《特定保健用食品》

特定保健用食品は健康増進法で「食生活において特定の保健の目的で摂取するものに対し、その摂取により当該保健の目的が期待できる旨の表示をする食品」と規定されています。食品の有効性や安全性については科学的根拠に基づいて国が審査を行い、食品ごとに消費者庁長官が許可をしています。

市販されている特定保健用食品には「食後の血糖値の上昇を緩やかにする」ものがあります。これらの食品は α -グルコシダーゼ阻害薬と同様に消化酵素を阻害するなどして糖の吸収を抑える作用が期待できる成分が含まれています。糖尿病の治療中にこれらの食品を使用すると治療に影響を及ぼす可能性があるため、使用の際には医師に相談するようにしてください。

特定保健用食品の成分	作用
難消化性デキストリン (水溶性食物繊維)	胃の水分で膨らみ、胃から腸への移動速度を遅らせる。 小腸ではゲル状になり食物の拡散を抑え分解酵素と食物の接触を妨げる。
グアバ葉ポリフェノール	マルターゼ(麦芽糖分解酵素)、スクラーゼ(ショ糖分解酵素)、 α -アミラーゼ(デンプン分解酵素)阻害
小麦アルブミン	α -アミラーゼ阻害
L-アラビノース	スクラーゼ阻害
豆鼓エキス	α -グルコシダーゼ阻害

そのほか気になる点がございましたら、お気軽にご相談ください。